

来週の「売り物」記事はこれ



2016年1月22日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

再び頂点へ シャラポワを支える日本人トレーナー 24日(日)



「ユタカ。ここにいないけれど、このトロフィーを再び抱えられるようにしてくれて、ありがとう」。2014年5月、テニスの全仏オープン。2度目の栄冠に輝いたマリア・シャラポワ選手(28)は優勝スピーチで、日本人の専属フィジカルトレーナー、中村豊さん(43) =写真=の名を挙げました。世界ランク1位に登り詰めながらも08年に肩を手術、一時は100位台に転落したシャラポワ選手の復活を支えたのが中村さんです。自身も高校卒業後に米国の名門テニススクール「ホップマン・テニス・キャンプ」に留学しました。しかし、世界のレベルの高さに圧倒され、トレーナーの道を歩み始めます。渡米して25年、「僕たちの世界は結果がすべて」と言う中村さんが、多くのトップアスリートに接して得たものとは。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待下さい。

あなたはどのように考えますか？

男性国会議員の「育休取得」宣言

夕刊2面特集ワイド 26日(火)



昨年12月に「育休取得」を宣言した自民党の宮崎謙介衆院議員が、党幹部から「評判を落としている」と注意されたそうです。谷垣禎一幹事長も記者会見で「議員はサラリーマンとは違う」と発言し、宮崎議員は発言を控えるようになってしまいました。確かに国会議員は育児・介護休業法の対象外で、有権者の付託を受けている特別な立場でもあります。ただ、少子化対策や子育て支援は安倍晋三政権の重要課題のはずですが、どう考えればいいのでしょうか。海外の事例も参考に探ります。

「女の気持ちをたずねて」 おんなのしんぶん 25日(月)

「くらしナビ」面で連載している「女の気持ち」に投稿した読者を訪ね、その後の様子などを描く人気コーナー。今回は、和歌山市の西岡妙子さんを、大阪編集局の相原洋編集委員が訪ねました。

昨年5月の「女の気持ち」に、「夫がぬか床の管理者になった」と投稿した西岡さん。2人の息子は独立して、夫の弘さんと二人暮らし。ご自宅に何うと、互いを思いやり、夫婦の時間を楽しく過ごしている様子が分かったとのこと。ぜひ、ご一読を。



連載・難聴をめぐる問題 くらしナビA面 27日(水) から計3回



聞こえづらい、話しづらい、見えづらい——。外見上の特徴がないため、気付かれにくい障害を持つ人がいます。「職場でキャリアに影響しないよう」「人間関係を損なわないよう」にと、公表していないケースもあります。4月の障害者差別解消法施行を前に、当事者の声を聞きながら、誰もが暮らしやすい社会を考えます。最初のテーマとして「難聴」を取り上げます。

住・コンセプト賃貸住宅

くらしナビA面 26日(火)

音楽、オートバイ、ワイン……。特定の趣味や生活スタイルに合わせた設備を持つ賃貸住宅が注目されています。背景に、賃料相場が下がる中、物件に付加価値を持たせ、空き部屋を減らそうという貸手側の事情があるようです。進学や就職で新しい住まいを探す季節が巡ってきます。家賃や立地に加え、好きなコンセプトを家探しの条件に加えてみてはいかがでしょうか。



観光ニッポンの「切り札」と言うけど……

「民泊」 どうあるべきか。

オピニオン面 [論点] 29日(金)



2015年の訪日外国人観光客は前年比5割像の1973万人を数えました。「観光立国」を成長戦略に掲げる日本にとっては明るい材料になっています。一方で宿泊施設不足が課題として急浮上しています。そうしたなか、空き部屋を利用した「民泊」に注目が集まります。しかし宿泊施設については、安全上の問題などからさまざまな規制がかけられています。規制緩和すべきなのか、それとも……。

時代が見える——。オピニオン面にご期待ください。

センバツ出場校決定

30日(土) 朝刊

3月20日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する第88回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高校野球連盟主催)の出場校選考委員会が29日、大阪市北区の毎日新聞大阪本社オーバルホールで開かれ、出場する32校が決定します。出場校は一般選考28校、21世紀枠3校、神宮大会枠1校。一般選考の地区別校数は▽北海道1▽東北2▽関東・東京6▽東海2▽北信越2▽近畿6▽中国・四国5▽九州4。21世紀枠候補校は▽札幌清田(北海道)▽釜石(岩手)▽上尾(埼玉)▽宇治山田(三重)▽長野(長野)▽長田(兵庫)▽出雲(島根)▽小豆島(香川)▽八重山(沖縄)の9校です。夢舞台出場を決めるのはどの高校か。出場校紹介や球児の喜びの表情、選考経過などを詳しく掲載します。



対話とは、魂とは

朝刊文化面 30日(土)



批評家の若松英輔さんが各界の識者で行う対談「理想のかたち」のゲストは、日本を代表する霊場、恐山=写真=の院代(副住職)、南直哉(じきさい)さんです。南さんは寺の生まれではありません。大学で哲学を学んだ経験があり、「真理などない」「正しいことなどない」と「お坊さんらしからぬ」ことを語る南さん。対話とは何か、魂とは何を指す言葉かなど若松さんと語り合います。

小学生新聞

小学生新聞 来週の
「売り物」記事はこれ!

25日からの週は色をテーマにしたグラフをお届けします。写真部の力作の作品ぞろいです。28日(木)は池上さん=写真=の時事コラム、見開きの図解では「イランってどんな国?」を解説します。30日(土)は人気の編集長コラムです

